

農林水産委員会

委員一覧（20名）

委員長	郡司	彰（民主）	金子	恵美（民主）	野村	哲郎（自民）
理事	主濱	了（民主）	亀井	亜紀子（民主）	牧野	たかお（自民）
理事	平野	達男（民主）	高橋	千秋（民主）	山田	俊男（自民）
理事	加治屋	義人（自民）	藤原	良信（民主）	風間	昶（公明）
理事	佐藤	昭郎（自民）	舟山	康江（民主）	草川	昭三（公明）
	青木	愛（民主）	米長	晴信（民主）	紙	智子（共産）
	一川	保夫（民主）	岩永	浩美（自民）		（20. 11. 11 現在）

（1）審議概観

第170回国会において本委員会に付託された法律案は、本院議員提出1件であり、継続審査とした。

また、本委員会付託の請願5種類27件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

平野達男君外4名発議の**農業協同組合法等の一部を改正する法律案**は、農業協同組合、漁業協同組合、土地改良区、森林組合、農林中央金庫その他の農業協同組合法、水産業協同組合法、森林組合法及び農林中央金庫法に規定する組織について、特定の政党のために利用してはならないこととするため、それぞれの法律について所要の規定の整備を行おうとするものである。

委員会においては、発議者の平野達男君より趣旨説明を聴取した後、継続審査要求書を提出することを決定した。

〔国政調査等〕

第169回国会閉会後の**9月18日**、農林水産に関する調査を議題とし、事故米穀の不正規流通に関する件について太田農林水産大臣

から報告を聴取した後、事故米穀に係る農林水産省の立入検査の法的根拠と検査マニュアル及び通知の有無、多数の仲介業者が関与している複雑な米流通システムに対する大臣の所感、事故米穀が廃棄又は輸出国へ積戻しされなかった理由、事故米穀の不正規流通により損害を受けた事業者に対する農林水産省の責任、事故米穀の不正規流通を見逃した関係農林水産省職員に対する処分、改正食糧法による米流通の規制緩和が事故米穀の不正規流通の背景となった可能性、区分出荷米や加工用・飼料用米が主食用として横流しされる懸念、食の安全・安心確保のための規制強化の必要性、輸入小麦の中の事故品の流通実態を調査をする必要性等について質疑を行った。

11月11日、農林水産に関する調査を議題とし、事故米穀の不正規流通に関する件について石破農林水産大臣から報告を聴取した。

11月13日、農林水産に関する調査を議題とし、事故米穀問題に対する「農林水産省の取組に関する工程表」の進捗状況、事故米穀影響事業者緊急経営支援事業150億円の積算根拠と善意の事業者の選定方法、事故米

穀不正規流通の発生原因の究明に農林水産省自ら取り組む必要性、計画輸入制度に基づく輸入小麦事故品に対する水際対策の在り方、麦・大豆の生産振興のため水田・畑作経営所得安定対策の過去生産実績要件を撤廃する必要性、閣僚懇談会における麻生総理の地方農政局等の見直し発言への対応、水田フル活用を目的とした多収穫米によるバイオエタノールの生産拡大の必要性、ミクロネシア連邦において逮捕された日本漁船の早期解放に向けた国の取組等について質疑を行った。

12月9日、農林水産に関する調査を議題とし、事故米穀の不正規流通に関する件につ

いて石破農林水産大臣から報告を聴取した後、事故米穀の不正規流通事案の解明状況、事故米穀に加えてミニマム・アクセス米全体の流通経路検証の必要性、事故米穀を全量廃棄することの妥当性、金融機能強化法による農林中金への資本注入に当たり経営責任を明確化する必要性、WTO閣僚会合に臨む農林水産大臣の決意、消費者行政における消費者庁と農林水産省等との役割分担の在り方、地球温暖化防止に資する森林整備の予算確保の重要性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成20年9月18日（木）（第169回国会閉会後第1回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 事故米穀の不正規流通に関する件について太田農林水産大臣から報告を聴いた。
- 事故米穀の不正規流通問題に関する件、食の安全・安心に関する件等について太田農林水産大臣、近藤農林水産副大臣、増原内閣府副大臣、野村農林水産大臣政務官、金子厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

平野達男君（民主）、福山哲郎君（民主）、高橋千秋君（民主）、米長晴信君（民主）、山田俊男君（自民）、風間昶君（公明）、紙智子君（共産）

○平成20年11月11日（火）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 農林水産に関する調査を行うことを決定した。
- 事故米穀の不正規流通に関する件について石破農林水産大臣から報告を聴いた。

○平成20年11月13日（木）（第2回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 事故米穀の不正規流通に関する件、輸入米麦の取扱いに関する件、水田・畑作経営所得安定対策に関する件、国の出先機関の見直しに関する件、国産バイオ燃料の生産拡大に関する件、ミクロネシア連邦による日本漁船逮捕に関する件等について石破農林水産大臣、倉田総務副大臣、野村農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

平野達男君（民主）、米長晴信君（民主）、舟山康江君（民主）、主濱了君（民主）、佐藤昭郎君（自民）、牧野たかお君（自民）、風間昶君（公明）、草川昭三君（公明）、紙智子君（共産）

○平成20年12月9日（火）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 事故米穀の不正規流通に関する件について石破農林水産大臣から報告を聴いた。
- 事故米穀の不正規流通問題に関する件、農林中央金庫に関する件、WTO農業交渉に関する件、消費者庁設置に関する件、地球温暖化

防止と森林整備に関する件等について石破農林水産大臣、近藤農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

舟山康江君（民主）、米長晴信君（民主）、
亀井亜紀子君（民主）、平野達男君（民主）、
大久保勉君（民主）、紙智子君（共産）、
山田俊男君（自民）、風間昶君（公明）

○平成20年12月11日（木）（第4回）

- 農業協同組合法等の一部を改正する法律案（参第1号）について発議者参議院議員平野達男君から趣旨説明を聴いた。

○平成20年12月24日（水）（第5回）

- 請願第143号外26件を審査した。
- 農業協同組合法等の一部を改正する法律案（参第1号）の継続審査要求書を提出することを決定した。
- 農林水産に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。